



木場小だより

教育目標：豊かな心と確かな学力を備えた、
心身ともにたくましい児童の育成
www.3-net13.hakusan.ed.jp/kiba-e



令和6年 2月 29日

小松市立木場小学校
校長 小山貴子

TEL：0761-44-2803
FAX：0761-44-5974
e-kiba@kec.hakusan.ed.jp



4年生：「6年生への感謝をこめて」



2年生：「6年生いままでありがとう また会おう」



3年生：「たから島のぼうけん」



5年生：「6年生の㊦教えます」

6年生を送る会



1年生：「くじらぐも」

22日、全校で「6年生送る会」を実施しました。5年生が中心となって準備を進め、当日の体育館には下級生からのメッセージや飾りがいっぱい。それぞれの学年が精一杯の表現を通して6年生に感謝の気持ちを伝えました。



6年生：「届け！nine starsの思い」

わがまち防犯隊・図書ボランティア感謝の会

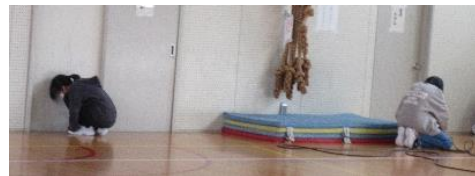


日々子ども達を見守ってくださっている「わがまち防犯隊」の代表者と図書ボランティアの皆さんを「6年生を送る会」にお迎えし、感謝を伝える会を開くとともに、出し物を一緒に見ていただきました。ボランティアの皆さんから、子ども達の明るさ・素直さ・

元気さが活力の素であることをお聞きし、改めて感謝の気持ちを込めた元気なあいさつができる子ども達に育てたいと思いました。

卒業を前に～感謝プロジェクト～

卒業までのカウントダウンが始まった6年生は、校舎に対して、先生に対して、友達に対して・・・感謝の気持ちを表す「感謝プロジェクト」の真最中です。道具の使い方や掃除の仕方についての家庭科の学びを活かし普段は手がまわらない細かな場所も、丁寧に掃除をしていました。



Today's Menu

2024. 2. 27

- ★ ミートボールスープ
- ★ 揚げ米粉パン
- ★ ハンバーグ
- ★ キヤベツとツナのサラダ
- ★ こぶまいる
- ★ ロールケーキ いちご
- ★ 牛乳

27日には山下栄養教諭を講師に食事のマナーについて学んだ後、ナイフとフォークを使った給食を食べました。給食を陶器に盛り、デザートが追加されたものですが、一気に緊張感が高まり、いつもの倍近くの時間を使ってお行儀よく食事をしていました。大好きな揚げパンでしたが、食べるのは大変でした。



学校評議員会より

6日に学校評議員会では、学校の取組をご説明した上で、学校評議員さんからのご意見をいただきました。細かな内容はお便りやHPの「学校評価」に掲載してあります。学校評価項目の中で「自分を高めようと意欲を持って粘り強く努力している」「周囲に対して思いやりの心で接し、互いの良さを認め合っている」について、教師や子ども達の評価に比べ、保護者の評価が低いことが話題になりました。その中で「うちではだらーんとしとるんやわ」のお言葉をいただいたことが心に残りました。ゴムがその役割を果たせるのは緩んだ状態があるからで、常に気持ちを張り詰め、オンの状態のままでは疲れてしまい、肝心な時に力が出ません。そういう意味ではご家庭での「だらーん」とした姿も必要であるという学校評議員さん目線の暖かさを感じ、その通りだと思いました。けれども、前日や週末の疲れを残したまま登校する子どもも少なくはありません。どうぞご家庭では心と体のエネルギーを十分充電していただき、学校に送り出してくださいようご協力をお願いします。そしてご家庭で気にかかることはもちろん、お子様が頑張っていることや学校の取組に関わるお子様の変化等についてもお聞かせください。なお、学校の取組や子ども達の様子についてはHPでも発信していますので、ぜひご覧いただき、家庭での話題や子ども達への励ましの言葉につなげていただくと嬉しいです。

今年度の木場潟東園地の活動のまとめとして

今年度の活動のまとめとして、指導をしてくださっている内藤さんから課題が出されました。5年生には、「木場小学校周辺の森と草地の有効利用」、6年生は「SDGsの視点から考えるこれからの木場小学校」です。グループでの話し合いの後、模造紙を使ったプレゼンがありました。子どもらしい豊かな発想に感心するとともに、10年後、20年後、本当に子ども達が描く未来が実現するといいなと思いました。内藤さんに、プレゼンの内容はもちろん、子ども達の生き生きと活動する姿が素晴らしいと言ってもらい、担任ともどもうれしい気持ちで学校に戻りました。



集落センター前に横断歩道が移設されました

木場町の木場集落センター前に横断歩道が移設されました。「より子ども達が通る場所に」ということで町内会を中心に、木場こども園さんや学校の願いも市や県に伝えていただいたことで実現しました。この場所にできたことを改めて子ども達に周知し、安全指導をしたところではありますが、お気づきのことがありましたらお聞かせください。道路幅の割に交通量の多いところですので、ドライバーからも歩行者からもより見やすくするための工夫をしてもらえよう学校からも働きかけています。